

速報 音楽の可能性を探る

平成27年度 ミューザ川崎シンフォニーホール 制作者ネットワーク事業

幅広い社会における喫緊の課題や最新の事例について学び、ディスカッションを通じて、多様な参加者がそれぞれの立場で、できることを考えていく「セミナー&ディスカッション」。

これまで8回に渡り開催してまいりましたが、好評につき、今年度も全3回のシリーズで開催いたします。内容についての詳細等は、随時ホームページやSNSなどでもお知らせしてまいります。

皆で話し、考えることで、様々なレベルでの新しい可能性が見えてきます。奮ってご参加ください。

第1回 デジタル・テクノロジーがひらく新しい音楽体験と未来の聴衆	
2016年 1月14日 (木) 18:00~@市民交流室	ゲスト：中村 俊介 (芸術工学博士／株式会社しくみデザイン代表取締役) 事例紹介 ジェスチャーで音楽を奏でる新世代楽器「KAGURA」※ 開発者によるデモ等 ※米Intel社主催「Perceptual Computing Challenge」グランプリ等受賞多数
第2回 ファンドレイジングに取り組む組織への変革	
1月20日 (水) 18:00~@企画展示室	ゲスト：伊藤 美歩 (日本ファンドレイジング協会理事／有限会社アーツブリッジ代表) 事例紹介 「H ZETTRIO」所属事務所 ▶ 浅野 勇一 (ワールドアパート有限会社 代表) 東京交響楽団 ▶ 梶川 純子 (支援開拓本部 本部長) 札幌交響楽団 ▶ 奥山 大介 (総務営業部 営業担当マネージャー／日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー)
第3回 高齢社会と文化芸術の可能性 (認知症との関わりを中心に)	
2月23日 (火) 18:00~@市民交流室	ゲスト：林 容子 (尚美学園大学大学院准教授／一般社団法人 ArtsAlive 代表理事) 事例紹介 川崎市ウェルフェアイノベーション「生きがい発見!五感刺激プログラム」 ▶ 細井 多 (川崎市経済労働局次世代産業推進室／かわさき基準推進協議会事務局)

※各回とも18時開始。休憩を挟み、2時間程度を予定しています。

会 場： ミューザ川崎シンフォニーホール 市民交流室 (1/14、2/23)、企画展示室 (1/20)

参 加 費： 無料 (事前申込制・先着50名)

申込方法： 希望する回の3日前までにこの申込用紙にご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

申込多数の場合は先着順とし、ご参加いただけない場合のみ、ご連絡いたします。

お申込み FAX：044-520-0103	
お名前	ご参加希望回 (□にチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> 第1回 - 2016年1月14日(木) - 会場：市民交流室 デジタル・テクノロジーがひらく新しい音楽体験と未来の聴衆 <input type="checkbox"/> 第2回 - 2016年1月20日(水) - 会場：企画展示室 ファンドレイジングに取り組む組織への変革 <input type="checkbox"/> 第3回 - 2016年2月23日(火) - 会場：市民交流室 高齢社会と文化芸術の可能性 (認知症との関わりを中心に)
所属	
ご連絡先 (電話、メール)	

主催：ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎文化財団グループ)
 お問い合わせ：ミューザ川崎シンフォニーホール 事業課 担当 露木 044-520-0100
 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

